

【ATC フィロソフィ⑬】

こんにちは、アークテックコム株式会社で、技術書類の作成と翻訳を行っています豊原 信です。



ウェブサイト:

<https://arc-tec-com.com>

Tel : 050-6864-6201

Fax : 050-6864-6202

E-mail : m.toyohara@arcteccom.jp

大善と小善の違い

先月に続き弊社のフィロソフィと応援メッセージをお送りします。

弊社フィロソフィです。

小善は大悪に似たり

人間関係の基本は、愛情をもって接することにあります。しかし、それは盲目の愛や溺愛であったりしてはなりません。

上司と部下の関係でも、信念もなく部下に迎合する上司は、一見愛情深いように見えますが、結果として部下をダメにしていけます。これを小善といいます。

「小善は大悪に似たり」と言われ、表面的な愛情は相手を不幸にします。逆に信念をもって厳しく指導する上司は、けむたいかもしれませんが、長い目で見れば部下を大きく成長させることとなります。これが大善

です。

真の愛情とは、どうあることが相手にてとって本当に良いのかを厳しく見極めることなのです。

例えば、自分の子供がかわいあまりに溺愛し、甘やかし放題に育てたところ、その子供が成長した暁にはロクでもない人間に育ってしまった、ということがあります。かわいいからといって子供を溺愛するという小善をなしたことが、結局当人にとって、独立自尊できない人物になり大悪をなしたことになったわけです。

IBMの社是にある小善と大善

例えば、IBMの社是には、「社員を大事にする」というのがあるそうです。確かに、アメリカの会社でありながら、IBMには日本と同じように長く勤める社員が多いと聞きます。会社を変われれば変わるほどビジネス

マンとして箔がつく、と言われるアメリカにあって、IBMの社員は総じて勤続年数が長いと言います。

IBMの社是の説明に、次のようなたとえ話が出てくるそうです。

ある北国の湖の畔に、心優しい老人が住んでいました。湖には毎年、野ガモの群れが飛んできて、冬を過ごします。優しい老人はいつとはなしに、湖に集まる野ガモたちに餌を与えるようになりました。野ガモは水辺に寄ってきては老人がくれる餌を喜んで食べていました。来る年も来る年も老人は餌をやり続け、野ガモもその老人からもらう餌を越冬の糧とするようになりました。

ある年もまた、野ガモの群れがその湖にやってきました。いつものように餌をもらいに水辺に寄ってきましたが、老人はいつまでたっても現れません。老人は、

すでに亡くなっていたのです。

その年、寒波が襲来し、湖が凍結してしまいました。老人が現れるのをひたすら待ち続け、自分たちで餌を捕ることを忘れてしまった野ガモたちは、やがて皆餓死してしまいました。そして、IBMではこのような社員の育て方はしません、と書かれているそうです。

※2024年04月号に続きます。

応援メッセージです。

「宇宙の風」

宇宙には全てのモノを生成発展させる力があると言われています。これを「宇宙の風」という言葉で表現できます。この風が大きな方向を定めています。

だから生成発展する方向に考え方も、行動も向かうと、宇宙の風に乗って進んで行き、上手くいくように成ります。

これを別の言い方で「宇宙との調和」と呼びます。

物事を生成発展させる方向に宇宙の風が吹いているのだから、その莫大なエネルギーが流れる方向に逆らってみても意味が無いし、簡単に押し流されてしま

う。そうすると初めの一步が非常に大事になります。しかし、「宇宙の風」を感じることは、中々難しいです。利己的な思いが強かったり、自分に囚われたり、心がざわついて居たりすると、「宇宙の風」は感じられません。

自分から少し離れ、利己的な思いを少し押さえ、心を穏やかにすると、ほんの少しだけ、「宇宙の風」を感じる事が出来るように成ります。

その「宇宙の風」を感じる心を少しずつ育て、その風に沿って心の帆を上げると、あなたの人生という船が、素晴らしい方向に進み出します。

それも、風に乗って進むので、スムーズであり、思った以上に早く進みます。

「宇宙の風」という莫大なエネルギーを持った推進力で押されていくので、自分が思うより遥か高く、遥か遠くまで行く事が出来るのです。

「他力の風」

この宇宙の風は、実は身近にあります。「他力の風」がそうです。

この「他力の風」を受け取るために、自分から少し離

れて、自分の思いや考えを意識的にチェックすることを勧めます。そのような事が出来る心の状態を自ら導くことを遣ってみましょう。「素直な心」というものが、その導きに役に立つのだと思います。優しい思いやりの心、即ち「利他の心」というものが、その導きに役に立つのだと思います。

誰もが、これらの心を持っています。今、表に出て来ていなくとも、心の奥底に持っておられます。

「宇宙の風」即ち「他力の風」を掴んで、調和して、どこまでもどこまでも生成発展して行けます。

豊原 信